

講義名	対)英語資格試験準備			
担当教員	藤岡 千伊奈			
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 4時限	授業形態	講義	
履修開始年次	2年生	単位数	2	備考
主題と概要				
このコースでは、TOEIC500点以上を目指し、初中級レベルのTOEIC教材を使い、実際のTOEICと同じ形式・順番で構成された問題をTOEICによく出題されるトピック別に解いていきます。その中で、TOEICの得点を上げるためのコツ、読解・基礎文法力も身に付けながら、リスニング力と読解力の向上を目指します。また、TOEIC対策を含め、英語力向上に欠かせない英語圏文化知識も同時に学習していきます。さらに、TOEICスコア上昇には、語彙力の向上は不可欠なので、授業外でも自主的にTOEICの単語熟語集で学ぶ習慣を身に付けてもらいます。皆さんの前向きな姿勢・努力は成績に反映されます。				
到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> TOEIC試験の形式・問題に慣れることができるようになる。 TOEICの問題を解くためのコツ、スキルを習得できるようになる。 問題を解くスピードを上げることができるようになる。 文法力・語彙力を高めることができるようになる。 <p>*オンラインでの受講では、到達目標を達成することが難しい科目であるため、オンデマンドでの開講はできない。</p>				
提出課題				
教科書の予習課題や単語熟語集(「しけ単」)の書写など適宜指示する。				
課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバック				
授業内や課題に直接書いてでフィードバックする。				
評価の基準				
<ol style="list-style-type: none"> 授業姿勢 20% 課題 20% クイズ・小テスト 20% 期末テスト 40% 				
履修にあたっての注意・助言他				
<p>*第1回目の授業で、重要な詳細を説明するので、必ず出席するように。 *新しい教科書を購入していない学生は単位修得できない(使用済みの古本不可)。 *教科書は2種類購入。 *5回欠席すると自動的に不合格となる。</p>				

教科書				
.Successful Steps for the TOEIC L&R Test.	Hisakazu Tsukanofite	Seibido	2,000円	9784791934218
.Word Master Approach for the TOEIC Test.	Chizuko Tsunatori他	Seibido	1,500円	9784791900725
プリント資料及び参考文献				
必要に応じて授業中に指示する。				
授業計画				
回 授 業 計 画 1 Course Guidance 2 Unit 1 Entertainment 3 Unit 1 Entertainment 4 Unit 2 Personnel 5 Unit 2 Personnel 6 Unit 3 Office Work & Supplies 7 Unit 3 Office Work & Supplies 8 Unit 4 Office Messages 9 Unit 4 Office Messages 10 Unit 5 Eating Out 11 Unit 5 Eating Out 12 Unit 6 Technology 13 Unit 6 Technology 14 Unit7 Research & Merchandise Development 15 Unit7 Research & Merchandise Development *感染者または濃厚接触者に指定され、一時的に通学が禁止される受講者は、Zoomライブ配信授業に参加となる(オンデマンドではない)。 *カバーするユニットは授業の進捗状況により、変更の可能性あり。				
授業形態(アクティブ・ラーニング)				
ア:PBL(課題解決型学習)		イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)		
ウ:ディスカッション、ディベート		エ:グループワーク		
オ:プレゼンテーション		カ:実習、フィールドワーク		
キ:その他(ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)				
準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間				
*テキスト及び副教材の単語熟語集(しけ単)で学習し、自分のTOEICスコアを伸ばしましょう。 *「2単位の講義では、1回の講義について4時間の自己学習が必要」ということなので、その時間を、上記学習を含め、課題・予習・復習に使う。				
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
本学の商学、経済、人間社会学部生が、各分野において卒業時に必要とされるスキル・知識・コミュニケーション力を英語においても身に付けることでグローバル社会で生きる力を修得する。				
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述				
実務経験の有無及び活用				
備考				
*感染者または濃厚接触者に指定され、一時的に通学が禁止される受講者は、Zoomライブ配信授業に参加となる(オンデマンドではない)。				